

一般国道307号 (郷之口)

(宇治田原町～城陽市)

一般国道307号は、滋賀県彦根市から宇治田原町を経由して大阪府枚方市に至る幹線道路であり、第二京阪道路や京奈和自動車道等と接続する京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第2次緊急輸送道路としての役割も担っています。

当該区間は、現在建設中である新名神高速道路の宇治田原IC（仮称）のランプ部にあたり、新名神高速道路と一体的に整備することで、周辺市町との広域ネットワークを最大限に活かし、府南部地域のさらなる活性化を促進します。

令和6年度は、用地補償及び道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	R5までの実績	R6計画
事業期間：H28～ 事業延長：0.23km 幅員：10.5(16.25)m 総事業費：3,520百万円	事業概要：用地測量、調査 詳細設計、 用地補償、道路築造 事業費：872百万円	事業概要：用地補償 道路築造 事業費：1,370百万円

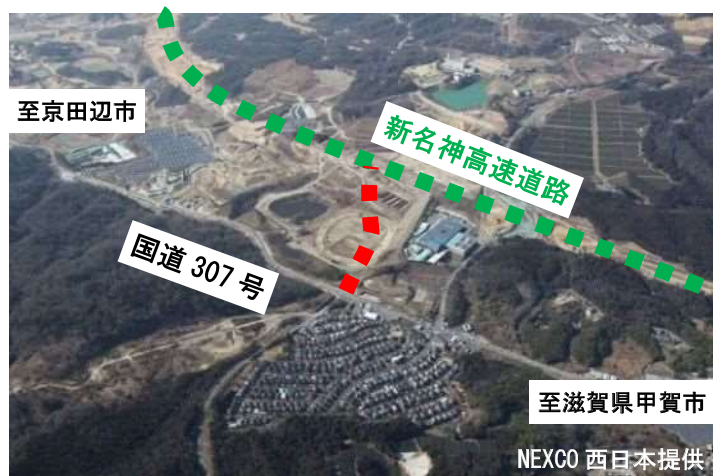
◎事業効果

- 府南部地域道路網の横断軸を強化します。
- 新名神高速道路の宇治田原IC（仮称）へのアクセスを確保します。

【位置図】



【現在の状況】



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)